

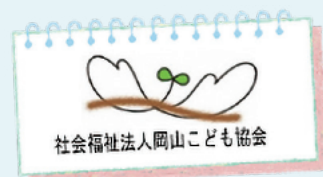


写真：さくらんぼ保育園

## もくじ

写真（さくらんぼ保育園）

- 自然の散歩道「わくわくの森」 ..... 1
- わくわくの森内住所と夢の未来予想図 ..... 2
- あすなろ・さくらが丘子育て支援センター案内 .. 3
- みんなの自由帳／病院での出来事 etc. .... 4



## ○ 散歩道

### 「わくわくの森」

赤磐市桜が丘東三丁目に約4,160坪の森があります。それが“わくわくの森”です。

森の中には、柿の木があります。今シーズンは、大豊作でした。近所の方からも「沢山なっているよ」と教えていただきました。手の届くところは、こどもたちで、届かないところは、職員が脚立や高枝ばさみを使って取りました。その数、コンテナボックス約7杯分！毎日のように保育園でのデザートやおやつに出ました。自然の恵みに感謝です。







## わくわくの森内住所と夢の未来予想図



森で活動しながら、より良い環境に整備していきたいと考えています。

池の口(北口)

ファイヤーエリア

テントエリア

もみじ坂  
1~5丁目(南から)

今後、小屋や炊事棟などを考えています。

小屋口(東口)

のっばらエリア

森エリア

森の口(西口)

のっばら口(南口)

秋の自然を満喫できました。お泊まり保育  
(4歳児)の活動や散策、ハイキングで楽しみました。





# あすなろ・さくらが丘子育て支援センター ～ご案内～

《対象者》  
主に概3歳頃までの  
乳幼児と保護者

※予定の変更等ありますので、各施設のホームページ等でご確認ください。

①…あすなろこども園 ②…さくらが丘保育園 ③…とよた保育園 ④…さくらんぼ保育園 ⑤…いちちょうの森こども園

(祝日は閉所)

オープンデー：①②

月曜日：11時～14時  
火～金曜日：9時～14時  
土曜日：②のみ9時～14時

あかちゃん&マタニティママデー：①②

毎週月曜日  
対象：1歳半までのあかちゃんと妊婦さん  
時間：9時～11時

絵本の読み聞かせ会：①②

時間：10時半～11時  
・おひさま図書館：①  
・こぐま文庫：②



のはらの日：③

毎週火曜日  
時間：10時～11時半



つどいの広場：④

毎週火曜日  
時間：10時～11時半

はっぱの日：⑤

毎週木曜日  
時間：10時～11時半



ぽかぽかデー

月1回程度  
時間：10時～11時半  
場所：こぶしの家



すくすくクラブ(会費制)：②

3期：1月～3月/毎週金曜日  
(3月13日まで)  
対象：令和4年度生れの未就園2歳児  
時間：9時半～12時

びよん・たつデー：①

第2・4木曜日  
対象：令和5年度生れの1歳児  
時間：10時～11時

子育て講座：①②

随時開催  
時間：10時～11時



誕生会：①②

毎月1回  
時間：10時半～11時



【ぽかぽかデー対象者】

「発達について聞きたい」、「こどもへのかわり方が難しく困っている方」等が対象です。  
※事前に、各支援センターにお知らせください。

育児相談専用ダイヤル

★あすなろ子育て支援センター  
TEL：086-954-4550  
月～金曜日(祝日年末年始除く)9時～14時  
★さくらが丘子育て支援センター  
TEL：086-958-5509  
月～土曜日(祝日年末年始除く)9時～14時

子育て支援センター問い合わせ

★あすなろ子育て支援センター(あすなろこども園内)

TEL：086-955-5665  
赤磐市桜が丘西3-14-19



★さくらが丘子育て支援センター(さくらが丘保育園内)

TEL：086-995-0104  
赤磐市桜が丘東6-6-704



ポップコーンクッキング



すくすくクラブ

集団生活を体験しています。  
回を重ねる毎に、友だちとの  
関わりが増えてきて、楽しく  
過ごしています。

帰りの集まり「手をつなごう」



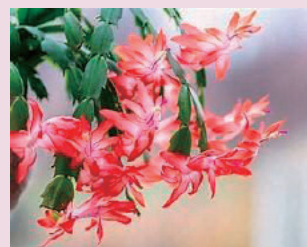
朝の集まり「出席シール貼り」

## 植物一口メモ

### シャコバサボテン

シャコバサボテンは、肉厚で多肉質の茎を持つサボテンの仲間で、トゲが少ないのが特徴です。冬の時期になると、赤やオレンジ、白といった鮮やかな色の花を咲かせます。水やり頻度が少ないため、管理がやすく、初心者にも人気があります。

- ・冬の間は、暖房が効きすぎていない15～20℃の室内の窓際に置いて管理します。
- ・基本的に乾燥した環境を好みます。真夏と花後の冬の時期は、ときどき霧吹きする程度で問題ありません。
- ・シャコバサボテンは季節ごとの置き場所さえ気をつけてあげれば、初心者の方でもかんたんに育てることができる多肉植物です。また、花を長く楽しむためには、葉摘みも欠かせません。どれもむずかしい作業ではないので、ぜひシャコバサボテンの栽培に挑戦してみてくださいね。
- ・【注意点】環境を急激に変えると、蕾が落ちる原因になるため、蕾が小さい内は置き場所を変更しないようにしましょう。



# みんなの自由帳

～地域の方のコーナー～

## こどもの病気・病院でのできごと

### アレルギー

3人目は肌が弱くすぐ発疹が出ていました。原因を知るためにアレルギー検査をするとまさかの犬アレルギーでした。生れた時から室内犬がいて一緒に寝ていた3人目。どうしようもないので、今でも毎日薬を飲みながら一緒に寝ています。 Y. Oさん

### 吸引

よく風邪を引いて耳鼻科に行っていました。粉末薬がどうしても飲めず、母とケンカして「飲まなきゃ治らないでしょ!」と怒られていました。見かねた医師が、薬を飲まない代わりに1週間学校に行く前に鼻水の吸引に通うことを提案してくれました。今思えば、医師も大変だったろうに、申し訳ない気持ちでいっぱいです。 N. Iさん

### 病院好き

上の子は、3歳になるまで、月の半分以上発熱で病院通いでした。皆に優しくしてもらえたので、病院大好き、お薬大好き子で助かりました。 M. Tさん

びっくり&よかった!!



### 信じてよかった!

こどもが小5の頃、帰宅すると同級生のお母さんが家に来られ、「お宅のお子さんに叩かれた」と状況の分からない私に謝れ!と言われ、とてもびっくりしました。その場では「こどもによく聞きます」と話しました。

息子に話を聞いていると担任の先生より電話があり、我が子は何度も嫌がらせをされていたが、今日は我慢しきれず怒ったとのこと。結果、同級生のお母さんは謝って来られました。

自分から仕掛けていく子ではなく、よほどの事があったのだらうと思い経緯を聞いた事。息子からは「信じてくれてありがとう」と言われました。本当に信じてよかったと思いました。

MOMOさん

## こどもの(頃の)ちょっとした面白エピソード

### あこがれ

“魔女の宅急便”の映画がブームだった頃、当時4~5歳だった娘がほうきにまたがって飛び練習を庭で繰り返しやっていました。いつか飛べるようになる!と信じて…。(「練習しても飛べないよ」とも言えず、励まし、見守っていました。) キキママさん

### 思いのままに…

衝動に駆られて行動する女の子だったようで、高い所があれば登り、買ったばかりの真っ白なソファがあればペンで落書きをして…と好き勝手をしていました。ソファに落書きをしたことはめっちゃくちゃ怒られ、罰として留守番させられました。大人になって、「何故そんなことをしたのか」と親に聞かれましたが、私もどうしてそんなことをしたのかはわかりません! Sさん

### 推し活

今、推し活をする人は多いと思いますが、私の推しはずっといませんでした。ですが、こどもが産まれて、こどもがプリキュアを大好きになり、プリキュアのコンサートやショーなど、ありとあらゆるものに一緒に参加し、楽しみました。私の推し(娘)を全力でサポートする楽しさを知りました。 R. Kさん

みんなのてくてく通信 冬号 vol.27 令和8年1月  
発行/社会福祉法人岡山こども協会  
〒709-0802 赤磐市桜が丘西 3-14-19  
Tel 086-958-5800 Fax 086-958-5600

- あすなろこども園 ●さくらが丘保育園 ●とよた保育園
- さくらんぼ保育園 ●いちょうの森こども園
- あすなろ子育て支援センター ●さくらが丘子育て支援センター
- あすなろこどもセンター ●さくらが丘こどもセンター
- 児童発達支援センターもみじの家
- 放課後等デイサービスこぶしの家 ●放課後等デイサービスあんずの家
- 保育所等訪問支援てつなぎ ●指定障害児相談支援わたぼうし
- 指定特定相談支援わたぼうし ●日中一時支援事業かりんの家
- 児童発達支援・放課後等デイサービスかえでの家

《編集後記》  
毎年恒例の二〇二五「今年の漢字」は「熊」次点は「米」でした。小学生が選ぶ部門では一位は「楽」だったそうです。学校でたくさん友達とできて、毎日楽しかったから、大阪万博などがあって、とても楽しかったからです。小学校最後の学校生活とても楽しかったから、等の理由だそうです。なんだかホッとしました。もちろん、トッペンには「熊」や「米」も入っているとのこと。世間のことも分かっているけど、楽しかったことが、それを上回ったことが、こどもらしくもあり、未来に向けての輝きを感じることが出来たのは私だけでしょうか。皆さんの一年を表す漢字は何でしょうか?

情報紙について、ご希望やご意見をお寄せくださるとうれしいです。よろしくお願いします。

岡山こども協会広報 原谷雅彦